



岩手県医学検査学会

岩 検

いわてけんいがくけんさがっかい

Coming soon !

12月

December

参加登録を開始しています。充実した学会になるよう、引き続きみなさまのご協力お願いいたします。詳細は学会 HP を確認ください。



第25回 岩手県医学検査学会
『地域医療を考える』
～臨床検査技師にできること～



会 期 2022年
12月1日(木)～12月27日(火)

会 場 WEB開催(オンデマンド形式)

演題募集期間2022年8月8日(月)～9月12日(月)

学会ホームページURL
<http://iwateamt-25.uimin.jp/>



学 会 長：菊池 英岳
実行委員長：川村 将史
事務局：〒020-0866 岩手県盛岡市本宮5丁目15番1号
盛岡市立病院 医療支援部 臨床検査担当内 三田 肇士
TEL:019-635-0101 FAX:019-631-2104
E-mail: moriokachiku.gishi1@gmail.com

主催：(一社)岩手県臨床衛生検査技師会 担当：盛岡地区技師会

(い わ て)

タスク・シフト/シェアに関する 厚生労働大臣指定講習会

タスク・シフト/シェアは臨床検査技師の手で



厚生労働大臣が指定する研修については、厚生労働省で定められたカリキュラム（内容・時間）に準じ、Web を用いたオンデマンド方式での基礎研修 700 分と各都道府県技師会の協力のもとに都道府県単位で開催する実技講習 360 分から構成されます。基礎講習は日臨技会員メニューの厚生労働省関連講習会から受講することができます。基礎講習履修者が実技講習に申し込むことができます。また、厚生労働大臣指定講習会については、当該行為の現場での実施の如何に関わらず、国家資格への業務追加であるため、既に資格を有しているすべての臨床検査技師の修了が望まれますので、もれなく受講されますようにお願いします、と日臨技 HP に記載されています。

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 **お知らせ**

- 【 日 時 】 令和 5 年 2 月 11 日
- 【 場 所 】 いわて県民情報交流センター7、8階（研修室 701、802、803）
- 【 参 加 費 】 会員 15,000 円 非会員 40,000 円（資料代含）

新潟県臨床検査技師会

第 1 回タスク・シフト/シェア講習会見学をしてみても

岩手県臨床衛生検査技師会
実務責任者 盛岡市立病院 千葉 寛
実務委員 北上済生会病院 高橋庸一郎



厚生労働省では「医師の働き方改革」を推進するために「タスク・シフト/シェア」を進めており、臨床検査技師等に関する法律の一部が改正され、令和 3 年 10 月 1 日から施行されました。それに基づいて、あらかじめ厚生労働大臣が指定する研修が必修であり、各県技師会単位での開催

(い わ て)

となります。当県での開催は令和4年8月に予定していたものの、新型コロナウイルス第7波の影響と参加者最低50名の要件をクリアできず令和5年2月11日(土)会場アイーナに延期が決定しております。受講希望の方は、基礎研修受講と事前参加申し込みが必要となりますので、岩臨技HPを確認して頂きたいです。今後5年間で県内技師の研修終了を達成しないなりません。研修修了者は日臨技を通じて厚生労働省の免許に更新記録され、終了証明書が発行されます。従って、履修者と非履修者の混在した状況になることや、令和4年以降に臨床検査技師免許取得者でも、この研修が必要となるため要注意です。岩臨技では実務委員6名が存在しており、既に実務研修を終了し一年が過ぎようとしています。過去の記憶を思い出し実務研修を遂行するのは運営的にも進行的にも困難であるため、新潟県で開催された「第1回タスク・シフト/シェア講習」の見学と実務委員の準備に伴う工夫などの情報収集のため参加し、以下に見学内容をまとめて報告いたします。

日時：令和4年9月25日(日)

会場：新潟医療技術専門学校

【実務委員及び理事会 開催前の打ち合わせ】

開催するにあたり3回の集会を開き、備品の確認、役割分担などを行った。

【会場準備】

3連休最終日の開催だったので2日前から準備を開始。日臨技からの支給物だけでは不足の物品もあり100均などで購入した物もあった(トレイなど)。

【感染対策】

感染対策としてはマスク着用、受付時の検温、各実技研修会場のテーブルすべてに手指消毒用のディスペンサー、昼食時黙食のアナウンス程度。

【会場】

開講式、閉講式に使用する講堂は参加人数×2以上収容できる講堂となっていた。

実技研修会場は検査技師の学校ということもありテーブルは実験台を使用していた。1グループ20人、1テーブルに4人配置しても余裕で収容できる実技室が使用されていた。また、模擬血など吸水シート外に多少こぼれても色がテーブルに付着するなどの心配がなく学校を利用できる環境についてはかなりのメリットが感じられた。岩手県で開催予定のアイーナを使用する場合、テーブルの保護の為にカバーなどが必要かどうか検討したほうがよさそう。

使用した学校は教員が技師会の会員ということで、施設を借りることに限っては特に制約などがなかったと説明された(施設利用料なし)。もし、次回同じ施設を利用する際、都合が悪く断られたとしても新潟には検査技師の養成学校が4校あるらしく別の施設にオファーすることも出来るとお話しされていた(検査の学校がダメなら看護学校も検討できる)。

岩手県は会場を借用して予定しているが、有料に加え事前予約をしないと計画できない実情が発生することや、検査技師養成学校がないので、今後5年間の開催予定のうち看護学校などの学校施設を使用できるような検討も必要かもしれないと感じた。

【設備】

実技研修時に講師が両手を使えるようにピンマイクを使用していた。岩手県会場アイーナではピンマイクの借用がないのでリース又は購入を検討する必要があると思われた。各コンテンツで

(い わ て)

使用していたパソコンは技師会から1台と実務委員からの持ち出しによるものだった。最低でも4台～5台は必要と思われる。

【講師】

看護師講師は看護協会に依頼したが派遣が難しく、実務委員の勤務先から独自確保となったようだ。当県も同様の状況が続くため協力講師の確保に努めなければならない。

【募集】

会員数の多い県であったが、下越から上越まで距離があるものの、県中心部での開催が適当との意見が多かった。離島（佐渡）の開催については検討中とのこと。50名での開催を実施しており当県でも参考にできると思われる。

いまだ越県しての実務研修が認可されておらず、今後の判断を待つ状況であった。

最後に

喀痰検体の提出を急がせたいなら、協力して採取してくれば良い！

内視鏡組織検体の内容物確認で問題が発生するなら、協力して採取して確認すれば良い！

超音波検査に伴う造影（バブル生理食塩水も可能）剤の静注で人員不足があるなら、静注行為の協力をすれば良い！

成分採血で人員不足があるなら、行為の協力をすれば良い！

持続式皮下グルコースの装着・脱着に人員不足があるなら、協力をすれば良い！

運動誘発電位・体性感覚誘発電位検査に人員不足があるなら、協力をすれば良い！

以上の様な状況が解消できることになり、これらのどれか一つでも実務できる内容を達成されて頂きたいと思います。

医療の質の向上と働き方改革に連動した体制構築には必要となる研修であります。全国で唯一未開催が岩手県となっていることから、各施設の状況も様々と思われるところではありますが、毎年の開催に多くの方が履修できるよう周知頂き、今後の業務に支障のないように努めてくださいますようお願い申し上げます。



(い わ て)



研修会情報

令和4年度

岩臨技第2回 生理機能検査部門研修会



- 【 内 容 】 明日から使える！脳波検査の最新知識
- 【 日 時 】 令和4年11月19日 14:00-15:45
- 【 場 所 】 WEB開催 (Zoom)
- 【 参 加 費 】 会員、非会員ともに無料
- 【教科・点数】 専門教科 20点

令和4年度

日臨技北日本支部 病理検査部門研修会



- 【 内 容 】 未来に向けた病理検査室の人員育成・後進育成
- 【 日 時 】 令和4年12月1日 ~ 令和4年12月31日
- 【 場 所 】 WEB視聴形式 (日臨技オンデマンド配信)
- 【 参 加 費 】 3,000円
- 【教科・点数】 専門教科 20点

令和4年度

日臨技北日本支部 輸血細胞治療部門研修会 (仮)



- 【 内 容 】 今知りたい・聞きたい話題～日頃のささいな疑問解決しませんか～
- 【 日 時 】 令和5年1月7日 ~ 令和5年1月29日
令和5年2月4日 (ライブ配信)
- 【 場 所 】 Web開催
- 【 参 加 費 】 1,000円
- 【教科・点数】 専門教科 20点

日臨技共済制度

『感染症罹患共済制度』の補償項目の変更について

令和4年7月27日

日臨技共済制度の『感染症罹患共済金制度』において、新型コロナウイルスの流行の結果、従来であれば入院が必要な状態であっても、自宅療養・宿泊療養となるケースが多発したため、共済制度規定細則を整備し、令和4年6月より自宅待機も共済金の支給対象に盛り込みました。

詳細につきましては、別添資料をご確認ください。

●感染症罹患共済金制度の補償項目の変更について●

日臨技共済制度の1つである**感染症罹患共済金制度**は、**会員が業務中・会主催の行事中に「対象となる感染症」に罹患し、通院、入院、死亡又は後遺障害を被った場合に共済金を支払う制度**です。新型コロナウイルスの流行の結果、従来であれば入院が必要な状態であっても、自宅療養・宿泊療養となるケースが多発したため、共済制度規定細則を整備し、**令和4年6月より自宅待機も共済金の支給対象に盛り込み**ました。変更箇所は以下をご参照下さい。

なお、「日臨技共済制度」につきましては、日臨技ホームページやJAMTマガジン10月号に掲載いたします。こちらも併せてご確認くださいませうお願い致します。

2022年5月31日まで（旧制度）		2022年6月1日から（新制度）	
補償項目	共済金額	補償項目	共済金額
死亡共済金	100万円	死亡共済金	100万円 ^{*1}
後遺障害共済金	100万円限度	後遺障害共済金	100万円限度 ^{*2}
入院共済金	31日以上 10万円	入院共済金	31日以上 10万円
	21～30日 7万円	15～30日 5万円	
	11～20日 5万円	8～14日 3万円	
	10日以内 2万円	4～7日 2万円	
通院共済金	1日以上 1万円	3日以内 1万円	
		通院・自宅待機共済金	30日以上 10万円
			16～29日 5万円
			11～15日 3万円
			6～10日 2万円
			5日以内 1万円

※2022年6月1日以前に新型コロナウイルス感染症に罹患された際のホアル・自宅療養期間につきましては、感染拡大の状況を鑑み、特別に入院扱いとして支払います。

*1 既に同一の感染症罹患に対し、後遺障害共済金を支払っている場合は、支払済の後遺障害共済金額を控除した額を支払います。

*2 後遺障害共済金は、その程度に応じて、後遺障害共済金の7～100%を支払います。

- ・医師により感染症と診断されることにより確定することとします。
- ・同一の感染症については、年間（6月1日～5月31日）を通じて1回の支払とします。
- ・同日に通院と自宅待機が発生した場合は、自宅待機とします。
- ・同時に2種類の感染症に罹患した場合は、重複して共済金を支払いません。
- ・感染症発症日から1,000日を過ぎた請求に対しては、共済金の支払い対象とはなりません。
- ※確定された共済金額が5万円未満の場合は、5万円を上限とします。

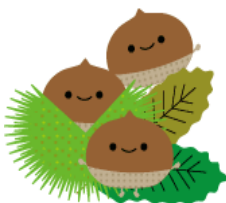
対象となる感染症や申請方法についてはホームページと共済制度規定及び共済制度規定細則をご確認ください。

【問合せ先】
一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話03-3768-4722
ホームページ： <https://www.jamt.or.jp/>
メールアドレス： jamt@jamt.or.jp



今回の『つなぐ』はお休みです。

～編集後記～



気づけば今年も残りあとわずかです。浦島太郎になった気分です。季節はほんっとせっかちです。

今年の抱負を掲げていた方は実現できましたでしょうか？まだな方は残りの期間で実現できるように願っております。わたしはといたしますと、抱負を掲げてないので気が楽です。(ふじ)

会報「いわて」第338号 2022.10

一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会

発行人：

会 長： 菊池 英岳

事 務 局： 下川 波歩

編集責任者： 藤倉 由規

藤原 教徳

〒020-8505 盛岡市内丸19-1 岩手医大中検内

Tel. (019)613-6111 内線3699 Fax. (019)654-8510

<http://www.iwateamt.or.jp/>

会報専用メールアドレス：

kaiho@iwateamt.or.jp